

活動名	“Discover India” 短期学術交流プログラム
-----	------------------------------

貢献・連携類型	3. 国際連携
---------	---------

報告者	交通システム工学科	学科	職位	教授	氏名	小早川 悟
-----	-----------	----	----	----	----	-------

<p>概要（実施したこと、進捗状況等）について記述してください。</p> <p>“Discover India” 短期学術交流プログラムは、「Make in India」政策の下、テクノロジーや経済の発展が著しいインドの「今」を体感し、グローバルな視野及びマインドを醸成するとともに、私立大学ではインド有数の規模を誇るインド共和国SRM大学及びその学生との交流を図ることを目的として、7日間の現地滞在で、キャンパス見学や授業参加に加え、現地企業の訪問や市内観光等をスケジュールに組み込み、多角的にインド社会を理解する機会となるものである。このプログラムは同大学主催及びフォーラムエンジニアリング株式会社の共催による特別招待として、本学部から大学院学生及び大学院進学を予定する学部学生5名並びに引率教員2名の計7名で参加させていただいた。</p>
--

<p>今後の展望、本活動で得られた成果を記述してください。</p> <p>共催団体であるフォーラムエンジニアリング株式会社からの費用及びプログラム同行者支援により、参加学生は安心して学びに集中することができ、大変充実した研修を行うことができた。成長著しいインド共和国での交流を通じ、SRM大学学生の積極的な学びの姿勢に影響を受け、参加学生自身の今後の研究活動や進路を考える上で大きな糧となった。</p>

対象・相手先	インド共和国SRM大学
--------	-------------

<p>協定書・依頼の有無（具体的に記入） 共催団体フォーラムエンジニアリング株式会社からの特別招待</p>

実施日時	派遣期間（予定） 令和8年3月15日～令和8年3月21日
------	---------------------------------

場所	インド共和国（SRM大学）
----	---------------



<p>本学からの参加者</p> <p>大学院理工学研究科学生 1名</p> <p>理工学部学生 4名</p> <p>引率教員 2名</p> <p>交通システム工学科 教授 小早川 悟</p> <p>機械工学科 教授 上田 政人</p>

